春を告げる桜が、みなさんの入学を待って咲き始めたこの良き日に、ヴォーリズ学園近江兄弟社高等学校に入学されたみなさん、ご入学おめでとうございます。心から歓迎いたします。また、保護者のみなさま方には、大切なお子様の進路選択に際し、本校を選択していただきましたこと、心より感謝申し上げます。お子様のご入学、おめでとうございます。来賓のみなさま方におかれましては、ご多用の中列席いただきましたこと、重ねて感謝申し上げます。

春は別れと出会いの季節です。私たちも卒業生を送り出し、何人かの同僚を見送りました。これまで長く馴染んだ環境から、新しい環境に移る時、心はいつも後から追いついてきます。それは、急がなくてもいいからねというメッセージでもあります。ですから、大きな期待といくらかの不安の入り交ざった4月のスタートは、いきなりエンジン全開ではなく、ゆっくりと慣らし運転から始めていってください。本校での1年間、そして3年間は、短距離走ではなく人生というマラソンの一部なのであります。

また、みなさんが本校を選択していただいた経過は、一人ひとり異なるかと思えます。大切なことは、これまでの小さな自己決定の積み重ねの結果、323名が今日ここで出会えたということです。この出会いは決して偶然ではなく、小さな選択を積み重ねた結果として必然の出会いだと思ふのです。この出会いをお互いに大切に、3年後の卒業の日に、近江兄弟社高等学校が第一希望の学校になったと心から言えるようにしていってください。私たち教職員は、そのためにみなさんの願いを丁寧に聴きながら、全力で応援していきます。

世界ではウクライナ、パレスチナなどで紛争、戦争が続発しています。加えて、能登半島やミャンマーでの大地震を初めとして、地球温暖化、食糧不足、エネルギー、貧困といった世界レベルの課題に直面しています。

本校では、学園訓「地の塩 世の光」に基づく人間教育を大切にしています。具体的には、「いのちを大切にする教育」「平和の担い手として世界とつながる教育」「豊かに生きる力を育む教育」の3つの柱を重視しています。それは、お互いにかけてあげられない存在である自分と他者を大切に、学校、家庭、地域、社会、世界の人々と、どのようにつながって課題解決のために主体的、協働的に生きるのか、探究していくことです。例えば、目の前で困っている友人ひとりを助けていくことは、世界平和への一歩ではないでしょうか。その点では、本校には、「困っている人を助けたい、他者や社会とつながって自分らしく生きたい」といった姿勢や生き方を大切にしている先輩たちがあふれています。どうぞ安心して頼ってください。

私は、昨年の「生活アンケート」で、次の三つの質問を追加して生徒のみなさんの声を聴きました。【どんな高校を望んでいるのか】【どんな先生を望んでいるのか】【自分は将来どんな人になりたいのか】の3つです。目指す学校像、教職員像、生徒像を生徒のみなさん、教職員と一緒に深め共有していきたいと考えたからです。目指す学校像について、寄せられた声の一部を紹介します。

楽しく快適に過ごせる、早く学校に行きたいと思える、勉強も部活もできる、学年を問わず仲がいい、それぞれが居場所をもっている、青春できて居心地がいい、自分の進路に全力で向き合える、いろいろな進路を応援してくれる、授業が分かりやすく楽しく勉強ができる、ミスをしても笑ったりいじめたりしない雰囲気がある、平和でいじめや差別がなく平等、ボランティア活動等地域との交流ができる、メリハリがあって落ち着いている、生徒の主体性を尊重する自由な校風、設備が整いきれい、コミュニケーションが取りやすい空間がほしい、時代に合った校則、いろんな人が一緒に生活し自分のペースで成長できる場所、価値観の違いが共にわかり合える、校外学習や学校行事が盛ん、生徒も先生も協力し合える、もっと留学生と交流したいなどでした。

本校に入学されたみなさんが、授業、「放課後ゼミ」、学級活動、行事、生徒会活動、部活動、地域活動、留学などの様々なフィールドで、こうした学校づくりに参加・参画していただくことを期待しています。

もう一点は、「なぜ勉強するのか」という問いについてです。これまで、大学生、中高生のみなさんに問われた時に、私は次の2つのことを話してきました。

一つには、社会とつながって生きる時、選択の幅が広がるということです。第一希望がすべてかなう人生はありませんが、学びを広げ深めることで、逆にどこに行っても通用するような幹の太い人間形成がなされていくということです。

二つには、自分のことと社会のことが、よく見えてくるようになるということです。自分自身の強みと課題、社会や世界の到達点と課題などがわかってきて、学んできた専門性を生かして課題解決のために自分は誰と一緒にどう生きて、働いていくのか考えられるようになっていくということです。

新入生のみなさんが今持っておられるワクワク感や興味関心を具体的な形にしていけるように、今年度から日常の授業の改善・充実に加えて、部活動統一OFFとなる火曜日を軸にしながら、他の曜日も含めて「100余りの放課後ゼミ」を全教職員の手で通年開講します。基礎的学力・発展的学力を高めていくことに加えて、自分が興味関心のある講座を自由に選択して視野を広げ、豊かに生きる力を高めていってください。以上、歓迎の式辞とさせていただきます。